

**お勧め観光地**

**ご案内**

**東北地区コンベンション推進協議会**

## 公益社団法人青森観光コンベンション協会

### 【ねぶたの家 ワ・ラッセ】

ねぶた祭本番に出陣した大型ねぶたの展示、ねぶたの起源・歴史についての展示のほか、ねぶた囃子生演奏&ハネト体験やねぶたの紙貼り体験ができ、一年中ねぶたを体感することができる。ねぶたが展示されている「ねぶたホール」をユニークベニューとして使用することも可能。

アクセス/  
青森駅から  
徒歩1分、  
青森中央  
ICから車  
で15分



### 【青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸】

1988年に廃止された青森函館間を結ぶ連絡船をそのまま利用した日本初の鉄道連絡船ミュージアム。昭和30年代の青森駅前朝市や連絡船乗り場などを精巧な人形で再現した「青函ワールド」も必見。ユニークベニューとして甲板を使用することができる。

アクセス/  
青森駅から  
徒歩5分、  
青森中央  
ICから車  
で15分



### 【昭和大仏 青龍寺】

日本一の青銅坐像「大日如来像」で知られ、境内には青森天然ヒバを使用し建立された五重塔や総ヒバ作りの金堂、朱塗りの大師堂など美しい建造物がある。「精進料理と法話」「朝座禅と粥朝食」「写経会」などの体験メニュー

(要予約)

アクセス/青森駅から車で20分、  
青森東ICから車で10分



公益社団法人青森観光コンベンション協会

HP <http://www.atca.info/>

TEL 017-723-7211

MAIL [info@atca.info](mailto:info@atca.info)

# 公益社団法人弘前観光コンベンション協会

## 【弘前城（弘前公園）国指定史跡】

初代藩主為信が築城を計画、2代信枚の時代に完成（1611年）した津軽氏の居城。広さは東京ドーム10個以上。三重の濠と土塁に囲まれ6つの郭で構成。現在の天守は1811年に再建されたもの。規模こそ小さいですが、江戸時代に造られた天守としては東北唯一のもので、現在でも弘前のシンボルとして人々に親しまれている。

### ～ 弘前城石垣改修工事 本格開始 ～

天守が70m後方へ曳屋され、移動しました！

<http://www.hirosakipark.or.jp/hirosakipark/index.html>

【住所】弘前市下白銀町1

【問】0172-33-8733（弘前市みどりの協会）

【アクセス】JR弘前駅より土手町100円循環バス（所要時間約15分）、市役所前下車、徒歩約10分



曳家工事前



曳家移動中

## 【藤田記念庭園】

弘前公園（弘前城）に隣接。大正時代、弘前市出身の実業家藤田謙一の別邸とあわせて作られた江戸風の日本庭園。東北地方においても有数の大規模な庭園の一つ。敷地内には大正浪漫を感じさせる洋館もあり喫茶室も併設。敷地の高台部には岩木山を借景としており、低地部は茶室もあり季節の花（さくら・ツツジ・花菖蒲）が美しい。

<http://www.hirosakipark.or.jp/hujita/>

【住所】弘前市大字上白銀町8-1

【問】0172-37-5525

【アクセス】JR弘前駅より土手町100円循環バス乗車（所要時間約15分）、弘前市役所前下車、徒歩3分



## 【弘前市りんご公園】

約65種、1,300本の林檎の木があるりんご公園では、もぎとり等のりんご生産体験が出来ます。りんごの家では、林檎にこだわった商品が約1,200種も販売、軽食コーナーでは、林檎を使ったオリジナルのメニューもあります。

旧農家住宅は、江戸時代の農家を再現し、古い農機具の展示やりんご生産の先駆者も紹介。

遊具を備えたふれあい広場やピクニック広場なども整備されています。シードル工房もすぐ近くに。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/ringopark/>

【林檎もぎとり体験】8月上旬～11月中旬

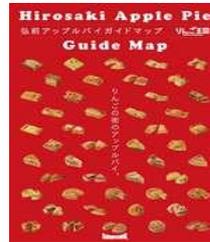
【住所】弘前市清水富田字寺沢125

【問】0172-36-7439

【アクセス】JR弘前駅より弘南バス川原平/田代/大秋/相馬線約20分「常盤坂入口」下車徒歩7分。

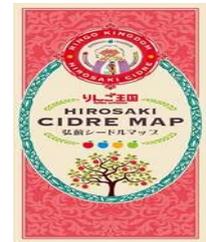


## ～ りんご王国ひろさき ～ 生産量日本一



（アップルパイガイドマップ）

約50店店舗紹介！



（シードルマップ）

りんごのお酒

シードルの呑める

お店を紹介！



〒036-8588 青森県弘前市大字下白銀町2-1

弘前市立観光館内

Tel:0172-35-3131 Fax:0172-35-3132

<http://www.hirosaki-kanko.or.jp>

★ひろさき街歩き（観光ガイドコース）★

<http://machi-aruki.sakura.ne.jp/>

# 公益社団法人八戸観光コンベンション協会

## 【種差海岸】

変化に富んだ海岸線、四季折々に咲き誇る海浜植物、青々とした緑輝く天然芝など豊かな自然に彩られた種差海岸。司馬遼太郎をはじめ、古くから数多くの芸術家も訪れ、平成25年5月に三陸復興国立公園の指定を受けた種差海岸は、お気軽に散策を楽しむことができます。

### ◆種差海岸◆

アクセス：JR  
「種差海岸駅」  
下車、徒歩約3分。  
電話：0178-51-8500



(種差海岸インフォメーションセンター)

## 【八食センター】

八戸港で水揚げされたばかりの新鮮な魚介類をはじめ、八戸の名産物も数多くそろった総合食品センター。店内の飲食店もありますが、買った魚介類・肉などをその場で炭火焼で食べられる「七厘村」もあり、お客様にご好評を頂いております。

### ◆八食センター◆

アクセス：JR「八戸駅」  
より車で約15分。  
JR「八戸駅」から八食センター行きバスで約10分。  
電話：0178-28-9311



## 【八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館】

縄文時代草創期から晩期までの数多くの発掘物が展示された是川縄文館。国宝にも指定された、まるで祈りをささげている様な姿の「合掌土偶」をはじめ、縄文人の感性和技術の世界に触れることができます。



### ◆八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館◆

アクセス：八戸自動車道 八戸 I.C 下車  
約10分。  
電話：0178-38-9511



### ◆公益社団法人八戸観光コンベンション協会◆

HP：<http://www.hachinohe-cb.jp/>  
電話：0178-41-1661

E-mail：[info@hachinohe-cb.jp](mailto:info@hachinohe-cb.jp)

他にも、八戸の朝市や酒蔵巡りなど、「地のもの」を体験・お楽しみ頂けるコースも数多くございますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

【千秋公園】

秋田駅から続く広小路にあるお堀。四季折々に移ろう景色と、秋田藩 20 万石の由緒正しき歴史に出会える場所。

公園内には佐竹史料館や久保田城御隅櫓をはじめとした趣ある建物が点在し、観光で多くのお客様が訪れています。

○住所○  
秋田市千秋公園

○アクセス○  
秋田駅より  
徒歩 10 分



【民俗芸能伝承館・旧金子家住宅】

毎年 8 月に開催される竿燈まつりをはじめとする郷土の民俗行事や芸能保存伝承などについて展示されています。隣接している旧金子家住宅は江戸時代後期に質屋・古着商を営んでいた伝統的な建物は秋田市指定有形文化財として指定されており、エクスカーションでよく利用されています。

○住所○  
秋田市大町一丁目  
3 番 30 号  
○アクセス○  
秋田駅より  
徒歩 15 分



【秋田県立美術館】

パリで活躍した洋画家・藤田嗣治(レオナルド)の作品をはじめ、多くの名作を展示。なかでも秋田のまつり、暮らし、産業を描き出した壮大な壁画“秋田の行事”(高 3.65m・幅 20.50m)は必見。新しく生まれ変わった美術館で是非ご覧ください。

○住所○  
秋田市中通一丁目  
4-2

○アクセス○  
秋田駅より  
徒歩 10 分



公益財団法人  
秋田観光コンベンション協会  
<http://www.acvb.or.jp/>  
TEL : 018-824-1211  
✉ : acvb@acvb.or.jp

# 横手コンベンション協会

## 【増田の内蔵】

重要伝統的建造物群保存地区に選定された、横手市増田にある、内蔵。18棟の蔵が一般公開されています。毎年多くの観光客で賑わっていますが、そんな中、内蔵で開催するコンベンションは、主催者はもちろん参加者からもたいへん好評をいただいております。

### 【住所】

秋田県横手市増田町  
字中町 103-4  
(蔵の駅住所)



### 【アクセス】

十文字 IC より 10 分

## 【民家苑 木戸五郎兵衛村】

市指定有形文化財に指定された、民家苑。江戸～大正時代のかやぶき民家4棟が移築、復元されており、往時の面影を伝えます。四季折々の自然の中で、昔の生活を体験することができます。また、広間は会議や研修室としてもご利用いただけます。

### 【住所】

秋田県横手市  
雄物川町沼館  
字高畠 315



### 【アクセス】

横手 IC より 30 分

## 【横手城展望台】

横手城跡は、現在横手公園として、二の丸跡に三層の天守閣様式の展望台が立ち、内部は郷土資料館となっています。横手公園では、年中様々なイベントが開催され賑わっています。

### 【住所】

秋田県横手市  
城山町 29-1



### 【アクセス】

横手駅より車 5 分  
横手 IC より 10 分



横手コンベンション協会

H P : <http://www.yokote-cva.com/>

TEL : 0182-38-8653

Mail : [info@yokote-cva.com](mailto:info@yokote-cva.com)

# 公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会

## 【盛岡・つなぎエリア】

盛岡市中心部よりほど近い場所に盛岡の物産を一堂に展示販売する体験工房「盛岡手づくり村」、日帰り入浴可能な「つなぎ温泉郷」がある。さらに、乳製品で有名な小岩井農場があり、ガイド付きツアーでは一般非公開エリアも見学できる。

### ◆小岩井農場◆

アクセス/JR 盛岡駅  
から車で 35 分  
TEL019-692-4321



## 【世界遺産・平泉】

岩手には、世界遺産が二つ！一つは今年、明治産業革命遺産で登録された「釜石・橋野鉄鉱山」。そしてもう一つが登録 5 周年を迎えた「平泉」。平安末期に奥州藤原氏が平和の祈りを込めて築いた地。中尊寺や毛越寺は国宝や重要文化財の宝庫。なかでも、黄金に輝く金色堂は必見！

### ◆中尊寺◆

アクセス/JR 平泉駅  
から車で 5 分  
TEL0191-46-2211



## 【三陸沿岸】

日々、震災復興を遂げている三陸沿岸地域では各地で震災語り部ガイドを実施。コンベンションのエクスカージョンとしても人気。特にオススメはドラマ「あまちゃん」で有名になった三陸鉄道「防災学習列車」。貸切で車掌さんが震災、防災について解説してくれる。その他、冬にはこたつ列車も楽しめる。

### ◆三陸鉄道（宮古駅）◆

アクセス/JR 宮古駅隣接  
TEL 0193-62-8900



## (公財)盛岡観光コンベンション協会



公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

<http://hellomorioka.jp/>

TEL 019-606-6688

E-mail [cnv@odette.or.jp](mailto:cnv@odette.or.jp)

# 一般財団法人山形コンベンションビューロー

## 【山形県郷土館「文翔館」国指定重要文化財、 「旧県議会議事堂：議場ホール」】

1916（大正5）年創建以降、県議会がない時は、演奏会や講演会等のために使用されてきました。1986（昭和61）年からの復元工事で、湾曲したカマボコ型の「ヴォールト天井」や、左右の柱などを復元しました。

学会の理事会・評議員会・シンポジウム会場などご利用いただいております。



〒990-0047  
山形市旅籠町3-4-51

アクセス  
J R山形駅 徒歩約30分  
山交バス市役所前下車  
徒歩1分

## 【尾花沢市「銀山温泉」】

大正時代の面影を残す温泉旅館街、文字通り、銀鉱山として栄えた時代に温泉が見つかりました。ガス燈に照らされた町並みが情緒豊かで、新緑、紅葉、雪景色など、季節によっても様々な表情があります。年間を通して楽しめる観光スポットとして、全国的にも人気があります。

アクセス

J R山形新幹線大石田駅よりバス・車40分。



写真提供 尾花沢市

## 【山形市「山寺」】

860（貞観2）年、天台宗第3代座主慈覚大師円仁によって開山された天台宗の古刹です。正式には「宝珠山立石寺」といい、東北を代表する霊場として人々の信仰を集めてきました。登山口から奥の院まで続く1千有余段の石段を登れば、奇岩怪石と四季の美しさなど素晴らしい景色が堪能できます。

アクセス

J R山形新幹線山形駅より、仙山線で20分、車で30分。



一般財団法人山形コンベンションビューロー

<http://www.convention.or.jp/>

TEL : 023-635-3000

E-mail : [sales@convention.or.jp](mailto:sales@convention.or.jp)

# 庄内観光コンベンション協会

## 【信仰と修験のコース：鶴岡】

出羽三山とは、羽黒山（現在を現わす）、月山（過去）、湯殿山（未来）の総称で、三山巡礼することは生まれ変わりの旅とされてきました。古くから人々は山を信仰の対象とし、出羽三山は山岳修験の霊場としても知られています。出羽三山を中心に庄内地域では、人々を救うため厳しい修行の後に仏となった6体の即身仏（全国17体の内）が各寺に安置され、拝観することができます。

羽黒山ふもとの手向地区は参詣者や修験行者の拠点となる門前集落で、宿坊が軒を連ね精進料理を供します。いでは文化記念館では山伏修行体験を受け付けています。

### ◆いでは文化記念館◆

電話 0235-62-4727

アクセス：JR 羽越本線鶴岡駅  
より車で約 20 分

### ◆鶴岡市観光連盟◆

電話 0235-25-2111（代）



## 【舟運のコース：酒田】

最上川河口の港町酒田は、北前船航路の寄港地、日本海海運の要衝として栄えました。本間家旧本邸、旧鑑屋、山居倉庫などでは、往時の繁栄を偲ぶことができます。また、相馬樓の艶やかな酒田舞娘の踊りや、春には北前船で京より運ばれた雛人形の展示も見どころの一つです。

港町酒田と山形県内陸部を結ぶ最上峡は、「奥の細道」松尾芭蕉ゆかりの地としても知られています。舟下りコースでは四季を通じ美しい最上峡の風景と船頭たちの鍛え上げた舟唄を楽しむことができます。

### ◆酒田観光物産協会◆

電話 0234-22-1233

### ◆最上峡芭蕉ライン観光◆

電話 0233-72-2001

アクセス：JR 陸羽西線古口  
駅下車徒歩 5 分



## 【加茂水族館】

クラゲの展示種類数世界一を誇る加茂水族館は、2014年にリニューアルしました。「世界に開かれた生命のふるさと」をテーマに、森を流れる川から海へ、そしてクラゲの幻想的な世界へと導き、クライマックスは5mの巨大水槽いっぱい揺れる水クラゲです。クラゲ定食やクラゲアイスなど提供するユニークなレストランもあります。

### ◆加茂水族館◆

電話 0235-33-3036

アクセス：JR 羽越本線鶴岡  
駅より車で約 30 分



庄内観光コンベンション協会

<http://www.mokkedano.net/>

電話 0235-68-2511

Fax 0235-66-4728

メールアドレス shonai@mokkedano.net

# 米沢コンベンション協議会

## 【上杉神社（松が岬公園）】

米沢城址である松が岬公園内には、上杉謙信公を祀っている上杉神社を中心に、上杉家ゆかりの建築が点在しています。伝国の杜は、上杉の歴史と舞台芸術を合せ持つ博物館・文化施設として、「置賜文化ホール」と、「米沢市上杉博物館」の2つが合築されています。周辺エリアでの飲食やお買物も含め城下町観光の中心地ならでの利用が可能です。

### ◆伝国の杜◆

アクセス/

JR 米沢駅から  
車で約 10 分、  
東北自動車道  
福島飯坂 IC から  
車で 50 分



電話/0238-26-8000

## 【米沢八湯】

米沢市には市街地から車で 20 分～1 時間圏内に、小野川温泉・白布温泉・新高湯温泉・大平温泉・滑川温泉・姥湯温泉・五色温泉・湯の沢温泉と、個性派ぞろいの名湯・秘湯が 8 つあります。八湯・二十四軒の温泉宿で、米沢の奥行きを感じることができます。

小野川温泉には、田んぼアートがあり、白布温泉には、白布大滝、西吾妻スカイバレーの新緑・紅葉など美しい眺めが多くあります。

### ◆田んぼアート◆

アクセス/

JR 米沢駅から  
車で約 20 分、  
東北自動車道  
福島飯坂 IC から



車で 1 時間 電話/0238-32-2740

## 【上杉記念館（上杉伯爵邸）】

登録有形文化財である上杉記念館は、米沢上杉 13 代目藩主「上杉茂憲」公の邸宅で、庭園は東京浜離宮に倣って築園されています。現在は、米沢伝統の郷土料理・米沢の味 ABC（A：館山りんご、B：米沢牛、C：米沢鯉）を味わえる提供店となっており、ユニークメニューとして利用されています。



### ◆上杉記念館（上杉伯爵邸）◆

アクセス/JR 米沢駅から車で約 10 分、  
東北自動車道福島飯坂 IC から車で 50 分  
電話/0238-21-5121



### ◆米沢コンベンション協議会◆

<http://yonezawa-convention.biz/>

電話/0238-21-5111 FAX/0238-21-5116

E-mail / [info@yonezawa-convention.biz](mailto:info@yonezawa-convention.biz)

米沢の歴史と文化の松が岬公園を中心に無料案内を行っている観光ボランティアガイド「おしょうしなガイド」の派遣を行っております。※市内を案内する有料ガイドもいたします。電話/0238-27-1390

# (一社) 気仙沼観光コンベンション協会

## 【海の市・シャークミュージアム】

魚市場に隣接し、鮮魚や地場産品の販売店・飲食店が軒を並べる市内最大の物産観光施設。2階のシャークミュージアムでは、震災時の状況や復興の歩みがシアターで上映されているほか、水揚げ日本一を誇るサメの生態について模型展示やプロジェクションマッピングで紹介している。



### ◆海の市・シャークミュージアム◆

アクセス：JR 気仙沼駅より車で5分  
東北自動車道一関 IC より車で70分  
TEL 0226-24-5755

## 【岩井崎・塩づくり体験館】

岩井崎周辺では、かつて、仙台藩御塩場として塩づくりが盛んに行われていた。昔の塩づくりについて学びながら、海水を使ったミネラル豊富な自然塩を作る体験ができる。



### ◆岩井崎・塩づくり体験館◆

アクセス：JR 気仙沼駅より車で20分  
東北自動車道一関より車で90分  
TEL 0226-27-5410

## 【気仙沼市魚市場】

魚市場には毎日旬の魚介類が大量に水揚げされ、全国屈指の大きさを誇ります。

また、2階には長さ354mもの国内最大級の見学デッキが設けられており、活気ある市場の様子を真上から見学できます。

さらに、普段は一般客の入場が制限されている魚市場を会場に、新鮮なサンマなどを「朝めし。」として観光客や市民に食べて頂くイベントを開催しております。

### ◆気仙沼市魚市場◆

アクセス：JR 気仙沼駅より車で5分  
東北自動車道一関 IC より車で70分



### ◆(一社) 気仙沼観光コンベンション協会◆

<http://www.kesenuma-kanko.jp/>

電話/0226-22-4560

E-mail/k-kanko@k-macs.ne.jp

他に東日本大震災による津波被災地視察コースの案内等もご提案いたします。

# 一般社団法人福島市観光コンベンション協会

## 【福島市民家園】

敷地 110,000 m<sup>2</sup>の園内には、江戸時代中期から明治時代にかけての県北地方の民家や宿、料亭などが移築復原。

復原された古民家には、生活用具なども展示し、当時の生活を垣間見ることができます。

古民家を眺めながらゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

※おすすめはガイド付き1時間コース！

住 所 福島県福島市上名倉字大石前地内

アクセス JR「福島駅」よりタクシー25分

NEXCO 東日本「福島西 IC」より車で11分



## 【じょーもぴあ宮畑】

今から4,000年前の縄文時代の宮畑遺跡を整備した公園。直径90cmの柱を使った巨大な掘立柱建物や竪穴住居を復元。縄文をテーマにした体験や見学ができます。

体験学習施設には、勾玉作りなどの縄文体験ができる縄文工房があり、エントランスには焼けた竪穴住居を床下に展示しています。

※案内人がわかりやすくご案内します。

住 所 福島県福島市岡島字宮田78

アクセス JR「福島駅」よりタクシー25分

NEXCO 東日本「福島西 IC」より車で30分



## 【飯坂温泉・高湯温泉・土湯温泉】

福島市には、泉質の異なる3つの温泉地があります。奥州三名湯のひとつ・飯坂温泉、東北初の「源泉かけ流し宣言」を発表した高湯温泉、豊富な源泉数を持つ土湯温泉。

飯坂温泉には、江戸時代から続いていた豪農・豪商の旧家「旧堀切邸」があり、車いすの方も利用できる「足湯・手湯」があり、源泉掛け流しの温泉でリラックスできる憩いの場所があります。

### ◆旧堀切邸◆

住 所 福島県福島市飯坂町字東滝ノ町8

アクセス 福島交通飯坂線飯坂温泉駅徒歩5分

NEXCO 東日本「福島飯坂 IC」より車で10分



一般社団法人福島市観光コンベンション協会

<http://www.f-kankou.jp/>

TEL 024-531-6432

E-mail [kankou@f-kankou.jp](mailto:kankou@f-kankou.jp)

他に「いで湯とくだもの里」を巡るコースやスタディツアー（原子力災害等復興関連）もご提案できます。

# 公益財団法人 郡山コンベンションビューロー

## 【郡山布引風の高原】

標高約 1,000mの高原に位置し、磐梯山や猪苗代湖が一望できる絶景の地。国内最大級 33 基の風車がクリーンなエネルギーを作り出しています。

8月中旬から9月上旬にかけてコスモスとひまわりの花畑やそば畑が一面に広がります。展望台やウォーキングコースもありますので猪苗代湖と磐梯山を横目に花の中を散歩して楽しんではいかがでしょうか。

住所 福島県郡山市湖南町赤津西岐

アクセス■JR 郡山駅から車で約 1 時間 15 分

■東北自動車道 [郡山南 I.C.] から約 40 分



## 【郡山桜巡り】

山間の桜から街中の桜まで、さまざまなロケーションで楽しむことができます。

モデルプラン

東北自動車道 [郡山 I.C.] →車で 15 分→開成山公園

→車で 30 分→花木団地→車で 15 分→上石の不動桜

→車で 20 分→紅枝垂地蔵桜



開成山公園  
(郡山市開成一丁目)



花木団地  
(郡山市緑ヶ丘東)



上石の不動桜  
(郡山市中田町上石)



紅枝垂地蔵桜  
(郡山市中田町木目沢)

## 【大安場史跡公園】

公園には、前方後円墳が 1 基、円墳が 4 基あります。このうち 1 号墳の前方後円墳は、東北地方で最も大きいものです。ガイダンス施設では、東北地方を代表する大安場古墳を紹介するとともに、体験学習や出土品を通じて古墳時代を体感していただきます。

住所 福島県郡山市田村町大善寺大安場 160

アクセス■JR 郡山駅から車で約 20 分

■東北自動車道 [郡山 I.C.] から約 40 分



## (公財)郡山コンベンションビューロー



公益財団法人郡山コンベンションビューロー

<http://www.kcb.or.jp>

電話 024-991-1811

E-mail [kcb@blue.ocn.ne.jp](mailto:kcb@blue.ocn.ne.jp)

# 新潟観光コンベンション協会

## 【旬鮮市場 ピア bandai】

紹介文 新潟の新選食材が揃う、市場という屋外空間を利用したバーベキューパーティーが出来ます。市場で売っている食材をそのまま調理しご提供いたします。地物を使用したお寿司コーナーの他、マグロの解体ショーや新潟が誇る自慢の地酒コーナーも設置し、新潟にしかできない食と酒の饗宴をご堪能ください。

- ◆ 住所 新潟市中央区万代島 2
- ◆ 収容人数 立食：約 300 名
- ◆ アクセス 新潟駅から車で約 5 分、



## 【豪農の館 北方文化博物館】

紹介文 明治 15 年から 8 年の歳月をかけて建てられた伊藤家の豪壮な本邸は、敷地 8,800 坪 (29,100 m<sup>2</sup>)、建坪 1,200 坪 (3,967 m<sup>2</sup>)、部屋数 65 を数える純日本式住居で、新潟県下一の大地主のすがたを今に伝える館です。農から身を起こし、やがて豪農への道を歩み、代を重ねて巨万の富を築いていった伊藤家の壮大なお屋敷と日本庭園を眺めながら、古民家大食堂「みそ蔵」でパーティーが可能で

- ◆ 住所 新潟市江南区沢海 2 丁目 15-25
- ◆ 収容人数 着席 130 名 立食 200 名
- ◆ アクセス 新潟市中心部から車で約 25 分



## 【豪商の別荘 旧齋藤家別邸】

紹介文 豪商・齋藤喜十郎が大正 7 (1918) 年に建てた別荘「旧齋藤家別邸」。

大正時代における港町・商都新潟の繁栄ぶりを感じながら、非日常的な空間で参加者の交流を深められる絶好のロケーションです。演出として、オプションで弦楽などの演奏、お茶会体験などの設置も可能です。

- ◆ 住所 新潟市中央区西大畑 町 576 番地

- ◆ 収容人数 30 名程度

- ◆ アクセス 新潟駅から車で約 15 分



(公財) 新潟観光コンベンション協会  
URL : <http://www.nvcb.or.jp/index.html>  
TEL 025-223-8181  
E-mail [nvcb@nvcb.or.jp](mailto:nvcb@nvcb.or.jp)

# 一般社団法人長岡観光コンベンション協会

## 【国営越後丘陵公園】

春にはチューリップとバラ、秋はコスモスと四季折々の花々が咲き誇る国営公園です。施設内にある里山フィールドミュージアムには古民家が復元され、長岡自慢のこしひかりをかまどで炊いたり、隣の中越地震にも耐えた山古志地域の古民家び部材を活用した“越の里山館”では小規模の会議を開催することもできます

### ◆国営越後丘陵公園◆

アクセス/関越自動車道長岡ICより車で10分  
電話/0258-47-8001



## 【山古志】

冬になると3m以上の雪が降り積もる日本最大の豪雪地帯。棚田と棚池に映る四季折々の景色はここでしか見ることができません。中越地震の当時の様子から復興に至るまでを展示した「やまこし復興交流館おらたる」なども見学できます。

山古志の隣には長岡の奥座敷“蓬平温泉”も。

### ◆おらたる◆

アクセス/JR 長岡駅から車で約30分  
関越自動車道長岡南越路スマートICより車で25分  
電話/0258-41-1203



## 【朝日酒造／松籟閣】

全国有数の酒蔵のひとつ、朝日酒造で酒造りの歴史やこだわりなどを蔵人が案内します。すぐに見学可能な「びん詰めコース」と蒸米・麴・もろみなど日本酒ができるまでをおった「製造工程見学コース」とあります。蔵に隣接する「松籟閣」は伝統的な日本家屋にアールデコ様式の丸窓やステンドグラスなどの装飾を施した建物で、平成15年(2003年)に国登録有形文化財に指定されました。

### ◆朝日酒造◆

アクセス/JR 長岡駅から車で約30分  
関越自動車道長岡南越路スマートICより車で5分  
電話/0258-92-3181



### ◆一般社団法人長岡観光コンベンション協会◆

<http://www.nagaoka-navi.or.jp/>

電話/0258-32-1187

E-mail/info@nagaoka-navi.or.jp

# 公益社団法人 上越観光コンベンション協会

## 【高田公園・高田城三重櫓】

**紹介文** 春は4,000本の「桜」が咲き誇り、3,000個のライトアップが幻想的な空間を演出する。夏は外堀約19ha一面に咲く「蓮」を楽しめます。

高田公園のシンボルとなっている「高田城三重櫓」は徳川家康の六男、松平忠輝公が築いた城であり、築城の際は伊達政宗公が総裁として指揮をとり大阪の陣を目の前にして、わずか4か月で竣工させたものです。(平成5年に復元)

**住所**：新潟県上越市本城町

**アクセス**：上信越道「上越高田IC」より車で5分

：JR上越妙高駅～えちごトキめき鉄道「高田駅」より徒歩15分



高田城百万人観桜会



高田公園の蓮

## 【春日山城跡】

**紹介文** 戦国の名将「上杉謙信公」の居城跡である「春日山城跡」。山頂・本丸からは日本海や頸城平野、それらを取り巻く山並みを一望できるほか、城跡全体にわたって自然の地形を生かした空堀、土塁などが現存しており、その一部を目にすることがきます。

春日山城のふもとで開設している「謙信公と春日山城展」では、上杉おもてなし武将隊がお出迎え、ご案内いたします。

**住所**：新潟県上越市中屋敷

**アクセス**：北陸道「上越IC」より車で10分

：JR上越妙高駅～えちごトキめき鉄道「春日山駅」よりバス5分



春日山城跡・本丸



謙信公と春日山城展

## 【岩の原葡萄園】

**紹介文** 日本ワイン葡萄の父と呼ばれる川上善兵衛が創業した100年以上の歴史を刻んだワイナリー。

国登録有形文化財「第1号石蔵」や冬に積もった雪を貯蔵した「雪室」など見学(案内付き)でき、ショップでは試飲ができます。またワイナリーでしか飲めない発酵途中のワイン「ペルレ」(300円)をお楽しみいただけます。

**住所**：新潟県上越市大字北方1223番地

**アクセス**：北陸道上越ICより車で15分

：上信越道上越高田ICより車で30分



見学・施設説明



ショップ

## (公社)上越観光コンベンション協会



公益社団法人 上越観光コンベンション協会

HP：<http://www.joetsu-kanko.net>

【上越観光ネット】で検索

TEL：025-543-2777

FAX：025-545-1113

Mail：[jtca@joetsu.ne.jp](mailto:jtca@joetsu.ne.jp)

# 公益財団法人仙台観光国際協会

## 【松島】

日本三景の一つで、湾内には 260 余りの個性的な島々が連なり遊覧船にゆられながら眺める景色は別格です。桃山様式に彩られた仏閣や茶室などがあちらこちらにあり、美しい町並みも目をひきます。828 年に建てられた瑞巖寺は奥州随一の禅寺として有名で、国宝に指定されています。

### ◆瑞巖寺◆

アクセス/JR 仙  
石線松島海岸駅  
から徒歩 7 分

TEL/022-354-2023



写真提供：宮城県観光課

## 【秋保温泉・作並温泉】

仙台の市街地から車で 40 分圏内に二つの温泉があります。秋保地区には秋保大滝などの美しい眺めが多くあります。作並地区にはニッカウキスキー仙台工場があり、ガイドの案内で製造工程の工場見学もできます。

### ◆ニッカ

ウキスキー

### 仙台工場◆

アクセス/東北  
自動車道・仙台  
宮城 IC より車

で約 25 分。電話/022-395-2865



© City of Sendai

## 【旧伊達邸 鐘景閣】

仙台市指定有形文化財である鐘景閣は、建築資材も樹齢 200 年以上の上質の杉材を用いるなど、吟味されたものを使用しております。木造平屋一部二階建てで、二階を含め 700 m<sup>2</sup>を越す広さとなっており、ユニークベニューとして利用されております。



### ◆鐘景閣◆

アクセス/JR 仙台駅から車で約 30 分  
電話/022-245-6665



### ◆公益財団法人仙台観光国際協会◆

<http://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/>  
電話/022-268-9603

E-mail/[conv@sentia-sendai.jp](mailto:conv@sentia-sendai.jp)

他に東日本大震災による津波被災地視察コースのご案内等もいたします。